

令和 7 年第 2 回定例会一般質問通告事項

6 月 18 日	中西海斗議員（木曜会）	質問方式：一問一答方式 1 防災対策、特に市と民間企業との間で結ばれる「災害協定」の拡充とその実効性、それを支える地域防災力の強化について、市のご所見を伺います (1) 現時点で、尾道市が災害協定を締結している民間事業者はどの程度あり、今後の拡充計画については具体的にどのような方針をお持ちでしょうか (2) 市内には 20 以上の中規模・大規模スーパーマーケットがありますが、それらと協定を結ぶことで、災害時の物資供給網の分散化・効率化が図れると考えます。これからも災害協定を結ぶ事業者を増やす予定はありますか (3) 災害協定の拡充に必要な予算について、防災事業債の活用や、防災基金の計画的な積立、災害救助法に基づく補助制度の活用や激甚災害指定を前提とした財政措置の準備を含めた、財源確保の方針はどのようになっているのでしょうか (4) 災害協定を結んだだけでは有事に機能しません。実際に機能させるために、市・事業者・地域（町内会・自主防災組織）三者での訓練や連携協議の取り組み状況はどうなっていますか (5) 地域防災力を支える自主防災組織や町内会が高齢化や人手不足で存続自体が危ぶまれている現状に対して、市としてどのような支援・再編成の考えをお持ちでしょうか (6) 町内会への年間補助金が近隣他市と比較して少ないとの指摘もありますが、防災活動を担う地域組織を維持・強化するために、補助制度の見直しや増額を検討すべきではないでしょうか (7) 現在、市の防災担当部署には何名の職員が配置されており、有事の際にはどのような体制で動員・対応がなされるのでしょうか (8) 発災直後の対応手順（災害対策本部の設置、避難所の開設、備蓄物資の搬送、協定先企業との連絡体制など）はどのように定められているのか (9) 災害協定を結んだ企業との連携実務について、災害対策本部内に具体的な担当窓口・連絡班は設置されているのか (10) 市職員の中で、防災士や災害対策に関する研修・訓練を受けた人材はどの程度配置されているのでしょうか。継続的な人材育成の体制はどのようになっているのでしょうか
-----------------------------	--------------------	---